

令和 6 年度 学校関係者評価及び改善策

(中間・最終)

呉市立明德中学校区 校番 20 学校名 呉市立明德中学校

評価項目	※評価	理由・意見
目標、指標の設定の適切さ	A	具体的な目標や指標が設定されて取り組まれている。
目標達成のための方策の適切さ	A	生徒と教師が学びの方向性等をよく理解し、より意欲的な授業づくりが形成されている。
自己評価の結果の分析の適切さ	A	特段の記載事項なし。
今後の改善策(案)の適切さ	A	日々、生徒の成長が感じられ落ち着いた学校生活が送られている。今後とも期待している。
その他	主に授業や学校行事、地域での生活の様子などで明德中の生徒のすばらしさをいつも感じている。校内での活動にとどまることなく、広く学習の成果が伝わるような取組につなげていくことを今後とも期待している。	

※ 評価は、A(とても適切)、B(概ね適切)、C(あまり適切でない)、D(まったく適切でない)、N(分からない)

学校関係者評価を受けての今後の改善策	今回の評価を受けて、成果のあった取組については、継続して取組を進める。また、さらなる向上に向けて改善すべき点については、今後の改善策で示した内容をもとに取組を進める。
--------------------	---